

平成27年度 事業報告

わたくしたちの生活を取り巻く福祉の制度は年々変化をしています。そのような中で、社会福祉協議会は地域福祉の第一線機関として地域住民から大きく期待されており、社会情勢の変化に柔軟に対応し「だれもが、安心して暮らせるまち碧南」を目指し、事業を展開してまいりました。

福祉サービス関係事業としましては、地域福祉サービスセンターを中心とした総合相談事業、障害者総合支援法に対応した相談支援事業、介護支援専門員による居宅介護支援事業を展開したほか、障害者就労相談事業、相談強化（精神）事業、生活保護世帯に対する被保護者就労支援等事業、地域包括支援センターの運営を実施し、家庭訪問を中心としたきめ細やかな相談支援体制で、地域住民が安心して地域で暮らせるよう支援をしてまいりました。さらに、地域福祉の向上のため、生活困窮者自立支援事業を開始し、日常生活自立支援事業、ホームヘルパー派遣事業、ふれあい・いきいきサロンによる単身高齢者支援事業、福祉車輛等の貸出事業、母子・父子家庭等リフレッシュ交流会事業、低所得世帯への資金貸付事業等を実施いたしました。

福祉のまちづくり関連事業としましては、西端地区地域福祉委員会、鶴ヶ崎地区地域ケア会議（地域包括支援センター関係）、ボランティア団体への支援、小・中・高等学校での福祉実践教室の開催、赤い羽根共同募金による施設入所者等への慰問金の配布、赤十字奉仕団を中心とした赤十字活動等、きめ細かな事業を実施いたしました。

保育園運営事業としましては、クラス担任を常勤職員で対応する等、「子どもの笑顔、親の安心」をキャッチフレーズに、子どもには楽しい場所、親には頼れる場所を目指し運営をしてまいりました。また、荒子保育園、西端保育園、棚尾保育園にて子育て支援センターを設置し、地域の子育ての拠点となるよう事業展開をしてまいりました。

さらに、平成26年4月にオープンしたへきなん福祉センターあいくるの運営を始め、碧南市より指定管理者の指定を受け、児童クラブ、児童センター、こどもプラザの運営を行いました。その他、心身障害者福祉センターの運営を行い、身体障害者デイサービス事業や各種行事の開催により、障害者福祉の向上に努めました。

また、「第3次碧南市社協地域福祉活動計画」が最終年度を迎え、新たに市と協働して『へきなん地域福祉ハッピープラン 第2次碧南市地域福祉計画』を策定しました。計画の策定にあたり、市内6地区において地域福祉懇談会を各地区2回開催し、連絡委員や民生委員、老人クラブなど地域を代表する方々の参加を得て、地域の課題を抽出するとともに地域のネットワークシステムを作りながら住民主体で取り組む計画の策定を行いました。

主 要 成 果

1 事業資金確保

(1) 社会福祉協議会会員募集

社会福祉協議会の会員を募集し、地域住民の方々から多大なご協力をいただきました。

区 分	平成26年度		平成27年度		
	個人会員(500円)	2,043口	1,021,500円	個人	1,942口
法人会員(3000円)	15法人	216,000円	法人	12法人	211,000円
計		1,237,500円	計		1,182,000円

(2) 共同募金運動の推進

碧南市共同募金委員会の平成27年度共同募金（歳末たすけあい募金）実施計画に添って、戸別募金活動、法人募金活動をはじめ一般市民の理解と協力により、共同募金運動を積極的に推進することができました。

	目標額	一般募金実績額	歳末たすけあい募金実績額	実績額合計
平成26年度	11,000,000円	8,648,274円	2,702,607円	11,350,881円
平成27年度	11,000,000円	9,486,400円	2,651,019円	12,137,419円

(3) 社会福祉基金事業

これまでに積み立てた社会福祉基金から生じた利息を、ボランティアセンター事業等社会福祉協議会の地域福祉事業で活用しました。

平成27年度末積立金	502,635,834円
平成27年度利息額	1,200,308円

(4) 収益事業

自動販売機の設置やパックお茶の販売等を継続してまいりました。

収益事業特別会計収支決算の結果、生じた剰余金を一般会計へ繰出しました。

繰出金 1, 153, 703円

2. 啓発活動事業

(1) 社協だよりの発行

広報へきなんに折込み、年3回（7月、10月、2月）全戸配布により、社会福祉協議会の事業内容を市民の方々にお知らせしました。

● 7月15日号

新会長就任あいさつ、社会福祉協議会賛助会員募集、平成26年度一般会計決算報告、平成27年度資金収支当初予算、社会福祉協議会事業内容、ボランティアかわらばんミニ（夏休み中高生ボランティア体験教室の案内）、ハートの会活動日記、災害ボランティアコーディネーター養成講座受講者募集、さわやかふれあい講座、地域包括支援センター、生活困窮相談窓口の案内、ほっとまんまの案内、母子・父子家庭親子交流バスツアーの案内、心身障害者福祉センター障害者お菓子作り講座・作品展、機能訓練教室の案内、臨時職員募集、寄付のお礼等

● 10月15日号

共同募金ご協力のお願い、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール結果発表、心身障害者福祉センターデイサービス事業の紹介、ボランティアかわらばんミニ（夏休み中高生ボランティア体験教室の報告）、碧南市災害ボランティアセンター開設訓練の報告、地域福祉懇談会の報告、地域包括支援センター、障害者基幹相談支援センターの紹介、市民ふれあいフェスティバルの案内、結婚相談の案内、臨時職員募集、日本赤十字社碧南地区社資実績の報告、寄付のお礼等

● 2月15日号

臨時職員・子育て支援員の募集、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績、ボランティアかわらばんミニ（ボランティアのつどいの案内、ボランティア保険の案内）、障害者基幹相談支援センターの紹介、日常生活自立支援事業の案内、生活福祉資金貸付制度の案内、心身障害者福祉センター各種教室参加者募集・行事紹介、寄付のお礼等

(2) 市民ふれあいフェスティバル

平成27年11月8日(日)臨海体育館、臨海公園一帯で開催、福祉部会では23団体の方々にご協力いただき実施しました。主な内容としては、車いす・点字・要約筆記等各種体験コーナー、授産製品の展示即売、社会福祉協議会コーナー、バザーコーナー等を実施し、25,000人の市民の皆様にご来場いただき、多大な成果をあげることができました。

(3) 市民啓発推進事業

7地区公民館の事業活動への参加と助成をするとともに、公民館まつりの会場等に福祉コーナーを設け、心身障害者授産製品の展示即売等を実施し、地域における福祉事業の啓発とふれあいの場を提供し、ボランティア活動の進展と向上を図りました。

3. 低所得者援護事業

(1) 歳末たすけあい慰問事業

歳末たすけあい募金の配分事業として、次の方々に慰問金を配布しました。

準要保護世帯児（生活に困っている世帯の子ども）	279世帯	402名	804,000円
-------------------------	-------	------	----------

(2) 資金貸付事業

ア 生活福祉資金

県社協の業務を取扱い、民生委員児童委員の協力を得て自立更生の必要な世帯に対し、経済的援助として資金の活用を図り更生指導を行いました。また、平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行され、両制度の効果的な機能向上に努めました。

新規貸付取扱い件数	生活福祉資金	1件	85,000円
	不動産担保型	0件	0円
貸付継続取扱い件数		37件	27,932,156円

イ 愛の援護資金

低所得世帯の生活費の一時貸付事業を行いました。

新規貸付取扱い件数	20件	781,900円
貸付継続取扱い件数（27年度末）	68件	2,621,900円
償還完了件数	11件	

ウ くらし資金

県社協よりの借入原資により、低所得世帯の緊急一時貸付を行いました。

新規貸付取扱い件数	0件	0円
貸付継続取扱い件数	1件	47,000円
償還完了件数	0件	

(3) 被保護者就労等支援事業

① 被保護者就労支援事業

市福祉課に常駐し、生活保護世帯の中の就労可能な人に、市担当福祉課職員と連携しながら、自立に向けて就労相談や履歴書作成、面接指導、職業訓練支援などの就労支援を実施しました。

支援人数	延べ支援人数	延べ支援回数	実就労開始者数	生活保護停止廃止者数
31人	223人	570回	15人	8人

② 被保護者就労準備支援事業

生活保護受給者への社会経験の機会提供や貧困の連鎖を防止するために、生活保護世帯の子どもの進学に関する支援などを実施しました。

支援人数	延べ支援人数	延べ支援回数
10人	57人	113回

(4) 生活困窮者自立相談支援事業（新規）

平成27年度より、生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を市から受託し、既存の制度や機関では十分に対応できない生活困窮者を包括的に受け止め、本人の尊厳と意思を尊重しながら、市と連携しどのような支援が必要かを把握して、自立のための支援計画を策定し、適切なサービスや関係機関につなげました。

相談者数	プラン作成件数	プラン作成者のうち就労開始者数
93人	5人	3人

4. 高齢者福祉事業

(1) ふれあい在宅介護支援センター事業

要援護高齢者および要援護となるおそれのある高齢者や家族を対象に、その福祉の向上を図るため、在宅介護に関する各種相談受付け、関係機関との連携に努めました。

① 相談件数

	相談者数	延べ相談件数
総数	5	17
高齢者世帯	3	12

② 相談方法

来所	電話	訪問	書信	合計
2	12	11	0	25

独居世帯	1	2
その他	1	3

③見守り訪問

対象者数	不在者数	延べ訪問回数
18	0	26

④なごやか訪問

対象者数	不在者数	延べ訪問回数
169	40	328

⑤介護予防実態把握事業

対象者数	不在者数	延べ訪問回数
11	2	20

(2) 碧南社協地域包括支援センター事業

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続することができるように、予防対策から高齢者の状態に応じた介護サービスや医療サービスまで、様々なサービスを高齢者の状態の変化に応じて提供するため、地域住民の心身の健康保持及び生活安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するよう努めました。

① 予防給付に関するケアマネジメント

	相談者数	延べ相談件数
要支援	108	1,856

来所	電話	訪問	その他	合計
138	410	1,308	0	1,856

② 総合相談支援事業

	相談者数	延べ相談件数

来所	電話	訪問	その他	合計

一般／要介護	119	362		82	110	170	0	362
--------	-----	-----	--	----	-----	-----	---	-----

③ 権利擁護業務

地域生活において困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点からの支援に努めました。

高齢者虐待（新規分） 通報・相談 13件 内、虐待と判断 2件

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域の高齢者が、住み慣れた地域で暮らすことができるよう、主治医、介護支援専門員との多職種協働と、地域の関係機関との連携により、包括的・継続的なケアマネジメントを実現するための後方支援に努めました。

- ・ 困難事例（新規分） 14件
- ・ 出前相談 2回（7月、2月）

⑤ 地域ケア会議

- 鶴ヶ崎地区地域ケア会議 3回開催
- 伏見屋地区地域ケア会議 2回開催

(3) 乳酸菌飲料宅配サービス事業

75歳以上の単身高齢者等に対し週3本の乳酸菌飲料を宅配サービスすることにより、日常生活の実態把握、健康増進を図りました。

乳酸菌飲料宅配サービス利用者 194名

(4) ふれあい・いきいきサロン

5月、7月、9月、11月、1月の5回にわたり、6地区公民館を会場として、ひとり暮らしのお年寄りの交流の場として、ふれあい・いきいきサロンを開催し、毎回趣向をこらした催しとボランティアのみなさんが健康を考えて作った食事会でふれあいの輪を広げています。

開催回数 30回 参加者 延べ921名

(5) ホームヘルパー派遣事業

日常生活を営むのに支障のある高齢者及び身体障害者（児）家庭の家事援助・身体介護など、個別援助計画に基づきホームヘルプサービスを実施しました。また、早朝（午前7時より）・夜間（午後9時まで）の派遣、土曜日・日曜日・祝日等の休日派遣サービスを実施しました。

[ヘルパー職員の内訳] 常勤 3人 パート 3人 登録 32人 計 38人（平成28年3月31日現在）

[年間活動実績]

介護保険分（全て延べ人数・回数・時間）

項目	介護保険分						
	利用人数	派遣回数	派遣時間数				介護予防
			計	身体介護	生活援助	身体・生活	
合計	782名	7,918回	9,203.2H	1,860.0H	2,481.2H	2,536.5H	2,325.5H

障害者自立支援分（全て延べ人数・回数・時間）

身 体 障 害	居宅介護		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	169名	3,173回	4,140.9H
	移動支援		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	17名	46回	55.5H

知 的 障 害	居宅介護		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	88名	1,639回	2,142.1H
	移動支援		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	29名	83回	263.8H

児 童	居宅介護		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	2名	186回	173.0H
	移動支援		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	0名	0回	0.0H

精 神 障 害	居宅介護		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	221名	1,803回	1,926.9H
	移動支援		
	利用人数	派遣回数	派遣時間
	15名	55回	34.0H

(6) 居宅介護支援事業

介護保険の要支援・要介護認定を受けてみえる方が、心身の状況に応じて適切な介護サービスが受けられるよう、介護保険サービスを利用する際の手続きの代行、居宅サービス計画(ケアプラン)の作成、サービス事業者との連絡調整を行っています。

平成27年度利用者数

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
41	59	206	271	98	61	39	775

(7) 福祉親善ゲートボール大会

6月28日(日) 碧南市臨海公園ドーム 10チーム 63名参加

(8) 高齢者慰問事業

敬老の日を中心に市内の99歳以上の高齢者を慰問し、長寿を祝うとともに心のふれあい事業を行いました。

慰問高齢者 41名

(9) 在宅介護者リフレッシュ事業

在宅でねたきり老人等を介護している方と民生委員にも参加いただき、在宅介護者リフレッシュ事業を実施しました。これは、在宅介護者の方の日頃の労をねぎらい、時間を忘れてのんびりとリフレッシュしていただくことを目的に、日帰りバスツアー等を実施したものです。

事業名	実施日	事業内容	参加人数
心身のリフレッシュ	5月29日(金)	花フェスタ2015ぎふと日本昭和村(リフレッシュ交流)	40名
おしゃべりサロン	8月27日(木)	オムツの勉強会と茶話会(介護者交流)	24名
心身のリフレッシュ	11月25日(水)	湯谷温泉とみかん狩り(リフレッシュ交流)	38名
くつろぎサロン	2月23日(火)	みかわ温泉とえびせんべい工場(介護者交流)	27名
合計			129名

(10) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業

県営鷺塚住宅の高齢者世話付住宅(7戸)において、居住する高齢者の在宅生活を支援するため、市から委託を受け生活援助員1名を派遣しました。

5. 障害者福祉事業

(1) 心身障害者福祉センター運営事業（碧南市指定管理者受託事業）

碧南市心身障害者福祉センターにおいて、地域における身体障害者への福祉サービスとして、創作活動、社会適用訓練、日常生活訓練等のデイサービス事業を行いました。

講座名	延参加人員	講座名	延参加人員	講座名	延参加人員
彩墨画教室	78名	車椅子ダンス	117名	パン作り教室	51名
陶芸教室	189名	手話教室	279名	お菓子作り教室	41名
点訳教室	112名	絵はがき教室	90名	料理教室	46名
水泳教室	263名	カラオケ教室	452名	理学療法	173名
盲人卓球教室	774名	卓球教室	292名	作業療法	40名(17組)
ストレッチ教室	119名	パソコン教室	203名	言語療法	42名(18組)
たのしいデー	160名			合計	3,521名

(2) 在宅心身障害児（者）及び施設入所児（者）の訪問事業

歳末たすけあい募金の配分事業として次の方々に慰問金を配布する訪問事業を実施しました。

対象者	人数(施設数)	配分額
施設等入所者	253名	601,000円
〃 通所者	30施設	
重度心身障害(児)者	156名	468,000円
在宅ねたきり老人	108名	216,000円

認知症性老人	19名	38,000円
人工肛門造設者	11名	33,000円

(3) 心身障害児（者）団体の指導育成、活動事業

市の委託事業として、日頃外出する機会の少ない心身障害児者に対して、日常生活への適応性、集団生活への順応性を高めるため、次の各事業をボランティアの方々の協力を得て実施しました。

事業名	期日	場所	参加者
ふれあいスポーツ大会（二団体）	9月26日	東部市民プラザ	250名
障害者の集い・成人式（二団体）	12月5日	福祉センター	300名 成人者10名
雪あそびツアー事業（二団体）	2月6日	旭高原元気村	70名
障害者レクリエーション事業（身障協会）	6月7日～8日	白川合掌村・東尋坊遊覧	48名
親子研修事業（手をつなぐ育成会）	9月5日	飛騨高山	134名
卒業生を祝うひなまつり事業（育成会）	2月27日	芸文エメラルドホール	357名 卒業生28名
クリスマス会（育成会）	12月20日	福祉センター	232名
合計			1,391名

(4) 地域福祉サービスセンター

誰もが、いつでも必要な福祉サービスを受けることができるように、地域福祉サービスセンターを開設し、福祉制度やサービスに関する各種相談、情報提供、関係機関との連携を図りました。

相談支援事業（障害関係）における、相談方法、相談内容（）内は精神障害者の相談件数

相談方法		相談内容（重複あり）	
訪問	796 (308)	福祉サービスの利用援助	4,009 (1,715)
来所	488 (259)	障害や病状の理解に関する支援	1,716 (1,017)
同行	148 (86)	健康・医療に関する支援	1,772 (1,080)
電話	3,659 (1,586)	不安の解消・情緒不安定に関する支援	2,241 (1,333)
メール	48 (31)	保育・教育に関する支援	681 (18)
個別支援会議	311 (98)	家族関係・人間関係に関する支援	1,235 (679)
関係機関	827 (403)	家計・経済に関する支援	354 (236)
その他	3 (2)	生活技術に関する支援	697 (428)
合計	6,280 (2,773)	就労に関する支援	946 (548)
		社会参加・余暇活動に関する支援	49 (36)
		権利擁護（日常生活自立支援事業除く）	68 (17)
		その他	36 (18)
		合計	13,804 (7,125)

碧南市地域自立支援協議会の全ての作業部会 ①事業所部会 ②権利擁護部会 ③就労支援部会 ④こども部会 ⑤障害者災害時支援部会 ⑥地域生活支援部会の事務局を担当し、精神に障害がある人等の居場所として「ころころ」を毎週木曜日に

開催しました。また、障害児支援の遊び場・ピアサポートとして「ほっとまんまプロジェクト」をスタートし、運営支援等を行いながら、障害児・者支援の充実、ネットワーク作りに努めました。

(5) 障害者就労支援相談所

個々の能力に応じた相談支援を心がけると共に、相談者が自立した就業生活が送れるよう援助を行った。

・開設状況について

開所日は月～金曜日の8時30分～17時15分とし、就労相談場所を碧南市社会福祉協議会にて実施。また、ハローワーク利用の同行や福祉事業所の見学同行、職場定着訪問などを行った。

・相談件数

	開所日数（日）	延べ回数（回）	1日平均（回）
合計	243	107	0.44

・職場定着 企業訪問など

	訪問回数（回）
合計	30

・同行訪問など

	訪問回数（回）
合計	41

(7) 車いす貸出事業

一時的に車いすを必要とする方に貸出を行い、外出の機会増加や負担軽減を応援しました。

貸出件数 222件

(8) 福祉機器リサイクル事業

譲渡希望登録件数 11件

譲受希望登録件数 10件（成立件数 10件）

(9) 車いす専用車「ふれあい号」の貸出事業

車いすを必要とする障害者や高齢者、その家族に通院や家族旅行など日常生活の利便を図るため、「ふれあい号」の貸出を行いました。

利用状況	ふれあいⅠ号（普通自動車7人乗り）	93件
	ふれあいⅡ号（軽自動車3人乗り）	149件
	ふれあいⅢ号（普通自動車6人乗り）	145件

6. 児童福祉事業

(1) 福祉協力指定校の活動助成事業

小学校、中学校、高等学校の児童・生徒を対象として、社会福祉の理解と関心を高め、社会奉仕・社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図るため、福祉協力校を指定し、福祉の向上を図りました。

○市指定校………鷲塚小学校、西端小学校、新川小学校、中央小学校、大浜小学校、棚尾小学校、日進小学校（7校）

新川中学校、中央中学校、南中学校、東中学校、西端中学校（5校）

碧南高等学校、碧南工業高等学校（2校）

(2) 福祉実践教室の開催

開催月日	学校名	対象学年	内容（体験学習）	延べ参加人数
------	-----	------	----------	--------

6月5日	南中学校	1年生	車いす 手話 要約筆記 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験 サウンドテーブルテニス 高齢者介護	258名
6月6日	中央中学校	1年生	手話 要約筆記 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験 サウンドテーブルテニス	449名
6月10日	東中学校	1年生	車いす 手話 要約筆記 点字 視覚障害者ガイドヘルプ サウンドテーブルテニス 高齢者介護	406名
6月12日	新川中学校	1年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験	166名
6月30日	西端中学校	1年生	車いす 手話 高齢者疑似体験 サウンドテーブルテニス	185名
9月16日	日進小学校	4・5・6 年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ	206名
10月5日	碧南高等学校	1年生	車いす 手話 要約筆記 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者介護	340名
10月14日	新川小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験	317名
12月14日	碧南工業高等学校	1年生	車いす 視覚障害者ガイドヘルプ	499名
1月22日	西端小学校	5年生	車いす 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験	210名
2月3日	大浜小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ 高齢者疑似体験 高齢者介護	376名
2月4日	鷺塚小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ	226名
2月10日	中央小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ	217名

2月16日	棚尾小学校	5年生	車いす 手話 点字 視覚障害者ガイドヘルプ	263名
-------	-------	-----	-----------------------	------

実践教室体験者 総計 4,118名

(3) 民間保育所の活動助成

市内私立保育園に対し、絵本・玩具の購入に当てるため助成を行いました。

7. 母子福祉事業

(1) 交通遺児家族の児童友好ふれあい事業

歳末たすけあい募金の配分事業として、慰問金を配布しました。

交通遺児 1世帯 1名 7,000円

(2) 小・中学校入進学児童生徒激励事業

母子家庭児等の入学・進学者に対し、図書券（3,000円分）を贈り、一時支出金の援助をしました。また、交通遺児・母子家庭・父子家庭との交流会を開催し、児童・生徒の激励と自立を応援しました。

小学校 入学児童 34名 中学校 進学生徒 58名

(3) 母子・父子家庭等リフレッシュ交流会事業

平成27年8月29日(土)、母子・父子家庭等の4歳以上の未就学児・小学生・中学生と保護者14家族、32名の参加を得て、「伊賀上野探検隊」を実施し、親子の交流を図っていただくとともに、夏休みのよい思い出づくりを行いました。

8. 相談事業

(1) 結婚相談所の運営事業

市民の結婚相談事業に応じ、適切な助言と紹介指導を行うため、毎月第1・3土曜日、第2日曜日、第4火曜日の午後、相談所を開設しました。

新規登録者数 41名 相談件数 386件

9. ボランティア活動推進事業

(1) ボランティア連絡協議会推進事業

ボランティア団体の代表者会議を定例的に行い、計画的自主活動の推進と相互協力等話し合いの場をつくり、更に自主活動に対する援助を推進しました。

平成27年度末加入団体数 13団体

定例会・役員会 12回、中高生ボランティア体験教室 3回（4日間）、ボランティアのつどいの開催 1回

(2) ボランティア養成講座の開催

各種ボランティア講座を開催し、ボランティア活動に関心を持つ方の発掘と育成指導を行い、ボランティア活動の理解を高め、活動への参加と促進を図りました。

◎コミュニケーションで明るくスマートな職場づくり

～聴覚障害があっても気兼ねなくコミュニケーション～（さわやかふれあい講座）

10月18日、10月25日開催 参加者 延べ16名

◎防災リーダー養成講座（あなたを守る防災講座）

西端地区…4月26日、5月10日、6月7日開催 参加者 延べ121名

棚尾地区…11月1日、11月15日、11月22日開催 参加者 延べ91名

◎災害ボランティアコーディネーター養成講座（碧南、安城、知立、高浜各市社会福祉協議会共催）

9月13日、9月27日開催 参加者 57名（うち、碧南市25名）

10. 保育所運営事業

「子どもの笑顔、親の安心」をキャッチフレーズに、“子どもには楽しい場所” “親には頼れる場所”を目指し、地域の子育ての拠点となるよう運営をしました。

(1) 保育所運営

荒子保育園各月初日在籍児童数 (人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	2	3	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6	57
1歳	11	13	13	13	13	14	15	15	15	14	14	13	163
2歳	8	8	8	9	9	10	10	10	10	10	10	11	113
3歳	29	30	30	30	30	30	30	29	29	29	30	30	356
4歳	20	20	21	21	21	21	21	22	22	22	22	22	255
5歳	30	30	30	30	29	29	29	29	29	29	30	30	354
計	100	104	106	107	106	108	111	111	111	110	112	112	1,298

西端保育園各月初日在籍児童数 (人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	3	3	4	4	4	5	6	6	6	6	6	6	59
1歳	14	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	174
2歳	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	16	17	183

3歳	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348
4歳	28	28	28	29	29	29	29	28	28	27	27	27	337
5歳	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372
計	120	120	121	122	122	123	125	124	124	123	124	125	1,473

大浜保育園各月初日在籍児童数 (人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	3	3	3	4	5	5	6	6	6	6	6	6	59
1歳	14	14	14	14	14	13	15	14	14	14	14	14	168
2歳	16	16	18	18	18	17	17	17	17	17	18	18	207
3歳	32	32	32	32	32	32	32	32	31	32	32	32	383
4歳	31	30	29	29	30	30	30	31	31	31	31	31	364
5歳	33	33	33	33	34	34	34	33	33	31	32	32	395
計	129	128	129	130	133	131	134	133	132	131	133	133	1,576

棚尾保育園各月初日在籍児童数 (人)

新川保育園各月初日在籍児童数

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	2	2	3	4	4	4	5	5	7	7	7	6	56
1歳	14	14	15	15	14	15	15	15	14	15	15	15	176
2歳	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	214
3歳	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600
4歳	43	44	44	44	44	44	44	43	43	43	43	44	523
5歳	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	31	372
計	158	159	161	162	161	162	163	162	163	164	163	163	1,941

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳	0	0	0	1	2	2	2	3	3	3	3	3	22

1歳	14	14	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	175
2歳	16	17	16	16	17	16	17	16	16	16	16	16	195
3歳	30	30	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	350
4歳	26	27	27	26	26	26	27	27	27	27	27	27	320
5歳	23	23	23	23	23	23	23	22	22	22	22	22	271
計	109	111	109	109	111	111	113	112	112	112	112	112	1,333

(2) 特別保育事業

延長保育等の特別保育事業を実施することにより、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図るとともに、子育ての負担感を緩和し、安心して子育てができるような環境整備を推進しました。

ア 延長保育推進事業

保育時間を延長し、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図りました。

開園時間：7時30分～19時00分（土曜日：7時30分～18時00分）

イ 障害児保育事業

専任の保育士を配置し、障害児の受け入れを実施しました。

専任保育士：荒子保育園 2名、西端保育園 1名、大浜保育園 2名、棚尾保育園 2名、新川保育園 2名

ウ 1歳児保育推進事業

未就園年齢児を積極的に受け入れ、就労等の社会的活動と子育て等の家庭活動の両立支援を図りました。

1歳児年間延べ人数：荒子保育園 163名、西端保育園 174名、大浜保育園 168名、棚尾保育園 176名、新川保育園 175名

(3) 一時（プチ）保育事業

保護者の勤務時間や勤務形態の多様化、専業主婦家庭等の育児疲れ解消、急病等に伴う保育需要に対応するため、西端保育園にて一時（プチ）保育事業を行いました。

平成27年度述べ利用児童数 1, 140人

11. 地域子育て支援拠点事業

たなおっこ子育て支援センター（柵尾児童センター）、とーぶ子育て支援センター（東部児童センター）、ららくるにしばた子育て支援センター（こどもプラザららくるにしばた）、こころつくしんかわ子育て支援センター（こころつくしんかわ）、あらこ子育て支援センター（荒子保育園）、にしばた子育て支援センター（西端保育園）、たなお子育て支援センター（柵尾保育園）にて、地域の子育て家庭に対する育児支援を行いました。

(1) 子育て相談窓口の開設

家庭における乳幼児の育児に不安のある母親に対し、電話・来園による相談窓口を設けました。

月曜日から金曜日（午前10時～午後3時）（年末年始、祝日を除く）

たなおっこ、とーぶについては、月曜日以外の週6日、ららくるにしばたについては、火曜日以外の週6日（午前9時30分～午後6時）、こころつくしんかわについては、水曜日以外の週6日（午前9時30分～午後6時）（年末年始を除く）

(2) 支援センターだよりの発行

子育て支援センター事業の内容を掲載した広報紙を発行し、広く事業内容のPRを行いました。毎月1回発行。

(3) 園庭開放の実施

就園前児童とその保護者を対象にして、園庭を開放し親子ふれあいの場として提供しました。

月曜日から金曜日（午前10時～午後3時）（年末年始、土曜・日曜・祝日を除く）

(4) 親子交流支援

就園前児童とその保護者を対象にして、各種イベントを開催することにより親子のふれあい、親子間の交流を図りました。

毎週1回実施（保育士との遊び、身体測定・健康相談、講師によるふれあい事業、誕生会）

(述べ利用実績)

区 分	相談	園庭・ルーム開放	親子交流事業
あらこ子育て支援センター	12件	189組(236名)	1,216組(1,515名)
にしばた子育て支援センター	34件	243組(293名)	1,327組(1,585名)
たなお子育て支援センター	13件	340組(415名)	1,121組(1,324名)
ららくるにしばた子育て支援センター	69件	9,977組(12,192名)	3,087組(3,558名)
こころつくしんかわ子育て支援センター	351件	14,326組(18,706名)	4,960組(5,777名)
たなおっこ子育て支援センター	64件	11,847組(15,338名)	4,127組(5,128名)
とーぶ子育て支援センター	73件	9,284組(11,893名)	3,476組(4,190名)

12. 児童クラブの運営

市との指定管理協定に基づき、7つの児童クラブの適切な施設管理を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開所時間（開校日）授業終了後～午後7時（休校日）午前7時30分～午後7時（土曜日）午前8時～午後6時

(2) 通所の状況

(人)

児童クラブ名	定員	年度当初	年度中の増	年度中の減	年度末
新川児童クラブ	50(※90)	65	111	73	103
中央児童クラブ	50(※90)	65	76	72	69

西端児童クラブ	75	65	25	36	54
棚尾児童クラブ	80	97	25	35	87
鷺塚児童クラブ	80	92	28	46	74
大浜児童クラブ	80	81	18	41	58
日進児童クラブ	50	46	25	32	39
合計	465	511	308	335	484

*分館児童数を含む。

*新川、中央児童クラブは5月25日から分館開所。(※)分館開所後の定員数。

13. 児童センターの運営

市との指定管理協定に基づき、棚尾児童センター、東部児童センターの適切な施設管理を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1)開館時間 午前9時30分～午後6時(月曜休館)

(2)年齢別利用状況(延べ利用者数)

	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団体	合計	前年
棚尾	15,335	11,855	8,889	487	2	116	36,684	31,815
東部	12,820	10,121	6,152	271	61	136	29,561	31,047

14. ららくるにしばたの運営

市との指定管理協定に基づき、ららくるにしばたの適切な施設運営を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1)開館時間 午前9時30分～午後6時(有料施設については午後9時まで)(火曜休館)

(2) 年齢別利用状況（延べ利用者数）

区 分	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団 体	合 計	前年
延人数	11,937	10,239	6,403	1,025	1,028	98	30,730	29,115

15. こころつくしんかわの運営

市との指定管理協定に基づき、こころつくしんかわの適切な施設運営を行うとともに、児童の心身の健全育成に努めました。

(1) 開館時間 午前9時30分～午後6時（水曜休館）

(2) 年齢別利用状況（延べ利用者数）

区 分	乳幼児	保護者	小学生	中学生	高校生	団 体	合 計	前年
延人数	18,655	14,859	4,180	79	3	1,047	38,823	36,240

16. その他

(1) 各種福祉団体の指導育成事業

福祉団体（碧南市遺族連合会、碧南市赤十字奉仕団、碧南市ボランティア連絡協議会、碧南市身体障害者福祉協会）の活動事業推進に協力・援助しました。

(2) 日本赤十字社に関する事業

碧南市赤十字奉仕団の活動により、広く一般市民からあたたかい理解と協力を得て、社員の増強と社資募集を推進することができました。

平成27年度 社資募集実績額

個人社資 4,682件 4,930,500円

法人社資	1 4 4 件	9 0 3, 0 0 0 円
合 計	4, 8 2 6 件	5, 8 3 3, 5 0 0 円

(3) 東日本大震災に関する事業

① 日本赤十字社への義援金送金

碧南市社会福祉協議会では東日本大震災以降、たくさんの義援金をいただき日本赤十字社を通じて、被災地に届けました。

平成28年3月31日現在 61,652,856円 (内、平成27年度分 269,981円)

(4) 地域福祉懇談会等の事業

- ① 社会福祉協議会が策定する地域福祉活動計画と碧南市が策定する地域福祉計画を一体的に策定し、第2次碧南市地域福祉計画の策定をしました。市内6地区で地域福祉懇談会を2回行い、地域の強み、課題、地域でできることなどについて検討を行いました。
- ② 西端地区をモデルとした「自分たちの地区に必要な地域住民による福祉活動」を考え・実施していくための取組みが5年目となりました。地域福祉委員会を中心に、①地域の交流の場づくり②見守りの仕組みづくりに取り組んでいます。地域の交流の場づくりでは、西端保育園、西端公民館を拠点に、西端ふくし応援団が月1回活動をしております。
- ③ 鶴ヶ崎地区では、高齢者が地域で安心して暮らすことができるように、地域の機関・団体のネットワークづくりのための地域ケア会議を基に事例検討と避難行動要支援者制度について周知を行いました。また、避難行動要支援者と地域支援者との交流会を開催し、地域での見守り体制構築に向け取り組みました。
- ④ 伏見屋区では、高齢者が地域で安心して暮らすことができるように、地域の機関・団体のネットワークづくりのため、徘徊高齢者搜索模擬訓練を実施し、地域ケア会議で地域の強みについて意見交換をしました。平成28年度からは、日進地区を対象に地域ケア会議を開催していきます。

(5) 日常生活自立支援事業

愛知県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等で、自分ひとりで判断することに不安のある方を対象として、福祉サービスを利用するお手伝い、日常的なお金の出し入れのお手伝い、大切な書類等の預かりなどを行い、地域で安心して自立した生活を送れるように支援しています。

年度末現在の援助者数

区 分	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
件数	7	9	10	26
生活保護（再掲）		1	5	6

17. 理事会、評議員会、監査会開催状況

(1) 理事会開催状況

・第1回理事会 開催日時 平成27年5月20日（水）午前9時30分 開催場所 へきなん福祉センターあいくるダイルーム

出席理事14名 出席監事2名

議案第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会評議員の同意について

議案第2号 入札指名業者の選定について

議案第3号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度事業主要成果報告書について

議案第4号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度一般会計収支決算書について

議案第5号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度特別会計（公益事業）収支決算書について

議案第6号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度特別会計（収益事業）収支決算書について

報告第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度一般会計収支予算の流用について

報告第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成26年度特別会計（公益事業）収支予算の流用について

- ・第2回理事会 開催日時 平成27年6月1日(月)午前9時30分 開催場所 へきなん福祉センターあいくるダイルーム
 出席理事15名 出席監事2名
 議案第1号 碧南市社会福祉協議会 会長、副会長の選任について
- ・第3回理事会 開催日時 平成27年12月18日(金)午前9時30分 開催場所 へきなん福祉センターあいくる会議室
 出席理事14名 出席監事1名
 議案第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会評議員の同意について
 議案第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年度第2次収支補正予算の承認について
 議案第3号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会定款の変更について
 議案第4号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会特定個人情報事務取扱規程の制定について
 議案第5号 入札指名業者の選定について
 報告第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年度収支予算の流用について
 報告第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年第1次収支補正予算(専決)の承認について
- ・第4回理事会 開催日時 平成28年3月17日(木)午後2時00分 開催場所 へきなん福祉センターあいくる会議室
 出席理事14名 出席監事1名
 議案第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年度第3次収支補正予算について
 議案第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会碧南市成年後見支援センター運営規程の制定について
 議案第3号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会碧南東部地域包括支援センター運営規程の制定について
 議案第4号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会規程及び規則の一部改正について
 議案第5号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成28年度事業計画について
 議案第6号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成28年度収支予算について
 議案第7号 入札指名業者の選定について

- 議案第 8 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について
- 議案第 9 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会資金運用計画について
- その他 第 4 次碧南社協地域福祉活動計画について

(2) 評議員会開催状況

- ・ 第 1 回評議員会 開催日時 平成 2 7 年 5 月 2 0 日 (水) 午後 1 時 3 0 分 開催場所 へきなん福祉センターあいくるダイルーム

出席評議員 2 7 名

- 議案第 1 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会役員を選任について
- 議案第 2 号 入札指名業者の選定について
- 議案第 3 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度事業主要成果報告書について
- 議案第 4 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度一般会計収支決算書について
- 議案第 5 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度特別会計 (公益事業) 収支決算書について
- 議案第 6 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度特別会計 (収益事業) 収支決算書について
- 報告第 1 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度一般会計収支予算の流用について
- 報告第 2 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 6 年度特別会計 (公益事業) 収支予算の流用について
- ・ 第 2 回評議員会 開催日時 平成 2 7 年 1 2 月 1 8 日 (金) 午後 1 時 3 0 分 開催場所 へきなん福祉センターあいくる会議室

出席評議員 2 2 名

- 議案第 1 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成 2 7 年度第 2 次収支補正予算の承認について
- 議案第 2 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会定款の変更について
- 議案第 3 号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会特定個人情報事務取扱規程の制定について

議案第4号 入札指名業者の選定について

報告第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年度収支予算の流用について

報告第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年第1次収支補正予算（専決）の承認について

- ・第3回評議員会 開催日時 平成28年3月18日（金）午後1時30分 開催場所 へきなん福祉センターあいくる会議室
出席評議員24名

議案第1号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成27年度第3次収支補正予算について

議案第2号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会碧南市成年後見支援センター運営規程の制定について

議案第3号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会碧南東部地域包括支援センター運営規程の制定について

議案第4号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会規程及び規則の一部改正について

議案第5号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成28年度事業計画について

議案第6号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会平成28年度収支予算について

議案第7号 入札指名業者の選定について

議案第8号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の選任について

議案第9号 社会福祉法人碧南市社会福祉協議会資金運用計画について

その他 第4次碧南社協地域福祉活動計画について

(3) 監査会開催状況

- ・平成26年度監査会

開催日時 平成27年5月13日（水）午前10時00分、開催場所 へきなん福祉センターあいくる会議室

出席監事2名

監査内容・平成26年度社会福祉法人碧南市社会福祉協議会事業報告について

- ・平成26年度社会福祉法人碧南市社会福祉協議会一般会計、特別会計（公益事業）、特別会計（収益事業）決算について
- ・平成26年度会計諸帳簿、平成27年3月31日現在の財産目録及び貸借対照表について